

実現イメージ・実現に向けた取り組み

①お客さまのニーズに応じたルート
選択や定時性を確保

②誰でも気軽に使える高速道路

①都市高速道路を建設・管理する総合的な技術

②先進的な交通運用技術

②関西都市構造の強靱化

④社会貢献活動による地域・社会の
発展

地震・津波等の災害時でも地域のライフラインとして機能することを旨とした防災・減災対策

ICT 機器と連携した避難誘導方法や交通制御手法の確立
災害時に必要となる情報を豊富にかつ確実に提供

お客様のより安全・安心・快適な利用のための情報提供・広報展開

走行音・振動の少ない環境負荷軽減を旨とした舗装等の技術開発

都市高速道路の建設・管理の経験を活かした新規路線建設及び大規模更新事業に係る技術の開発・活用

周辺環境に配慮した低騒音補修工法の開発

先進技術の導入による建設・管理における使用エネルギーの削減、廃棄物の低減、リサイクルの促進

地震・津波等の災害時でも地域のライフラインとして機能することを旨とした防災・減災対策

・地震被害予測と迅速な機能復旧の手法構築
・構造物の耐震性能評価・減災技術の開発
・BCP への反映

・災害に強い道路交通管理システムの構築

・モバイル端末等による情報提供の高度化
・道路案内 (案内標識・路面標示の最適化)

・低騒音・低振動の舗装等の開発

・長大橋の経済的な設計・施工技術の開発
・一般高架橋の経済的な設計・施工技術の開発
・トンネルの経済的な設計・施工技術の開発
・大規模修繕・更新事業に関する設計・施工技術の開発

・都市内における維持、修繕、更新技術の開発

・温室効果ガスの排出抑制
・ヒートアイランド対策
・都市づくりの橋デザイン

・電力基盤の更なる信頼性向上